

水性

一液

ホルムアルデヒド放散等級

F☆☆☆☆

超低汚染・超耐候無機複合ふっ素樹脂塗料

スーパーセラタイト F

汎用ふっ素樹脂を**超越**した
超耐候**無機複合**ふっ素樹脂塗料ここに**誕生!**

水性

一液

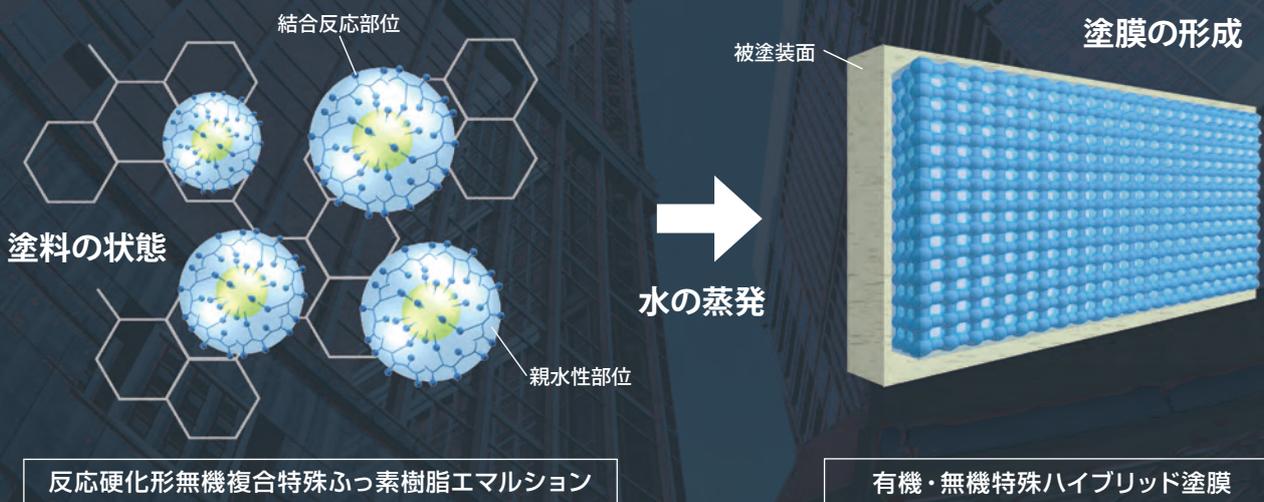
超低汚染・超耐候無機複合ふっ素樹脂塗料

スーパーセラタイト F

無機複合で更なる進化を遂げたふっ素樹脂塗料

近年、建物の高層化は進み、大都市では超高層ビル、超高層マンションが増加しています。これらの高層建築物は頻りに塗り替えることもできないため、建物を保護する塗料は高耐久塗料によるメンテナンスサイクルの長期化や汚れにくさが求められます。スーパーセラタイトFは、無機複合ふっ素樹脂塗膜により超耐候性を示すとともに塗膜表面は親水性を示し、超低汚染機能を発揮します。従来にない卓越した耐候性、低汚染性の次世代型塗料は、高層ビル、マンションへの塗り替えに最適です。

有機／無機特殊ハイブリッド塗膜による 超低汚染・超耐候メカニズム



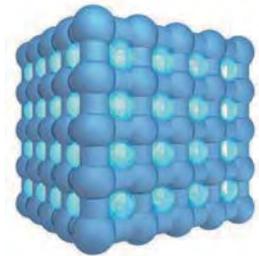
親水性を有する反応硬化形無機複合特殊ふっ素樹脂エマルジョンは、表面が親水性となる強靱な有機・無機特殊ハイブリッド塗膜を形成し、超低汚染かつ超耐候の性能を発揮します。

超耐候性塗料が、紫外線・水・熱等から外壁を守り、メンテナンスサイクルの長期化に貢献します。

超耐候性

Mechanism 1

無機(セラミック)の部分は、Si-O結合、有機部分はふっ素樹脂の結合による高い結合エネルギーを有し、3次元的に強固に結び付くことによって緻密な表面を形成し、卓越した耐候性を示します。



Mechanism 2

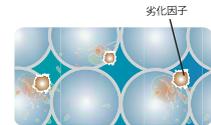
特殊設計のハイブリッド樹脂塗膜は塗膜の劣化を促す劣化因子の発生を抑制するとともに光安定化技術により劣化因子を補足します。それにより、超耐候性を示します。



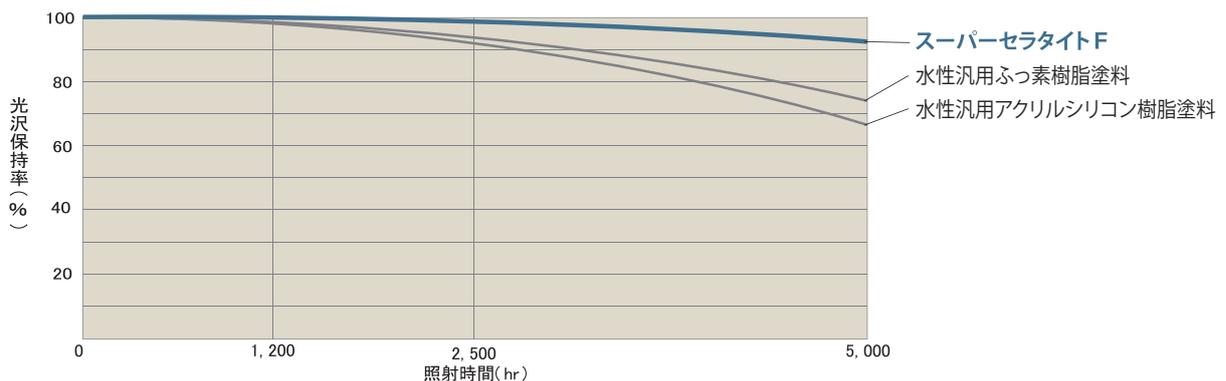
Block and Trap

劣化因子の発生

紫外線、酸素、水等の影響で劣化因子が発生し、塗膜の劣化を促す。



■促進耐候性試験(キセノンランプ)



■塗り替えサイクルの目安



※塗り替え年数は目安です。建物の立地条件、環境等によって異なります。また、塗り替えに関するコスト等は下地の劣化状況によっても異なります。

塗膜表面は親水性のため、
雨による汚染除去効果が期待できます。

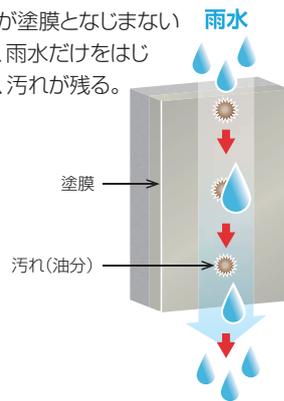
超低汚染性

Mechanism 1 **親水性**

親水性部位を有する特殊ふっ素樹脂エマルジョンにより、塗膜表面は親水性を示します。汚れが付着しても親水性であるため雨により徐々に除去され、長期に亘り優れた超低汚染性を発揮します。

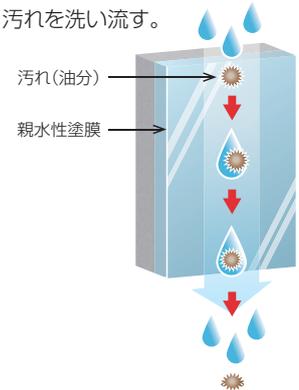
汎用塗料

雨水が塗膜となじまないため、雨水だけをはじいて、汚れが残る。



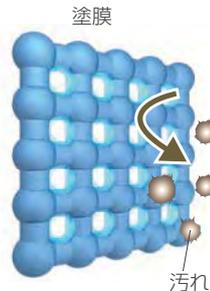
スーパーセラタイトF

雨水が塗膜となじみ、雨水汚れを洗い流す。



Mechanism 2 **緻密な塗膜**

高い架橋密度を示す緻密な塗膜表面は、塵やほこりを寄せつけず、汚れの定着を防ぎます。



Mechanism 3 **低帯電性**

塗膜表面に帯びる静電気を低減することにより、大気中の排気ガスや粉塵などの汚染物質の付着を抑制します。

■屋外暴露6ヶ月



汎用塗料



スーパーセラタイトF

スーパーセラタイトFは長期に亘り汚れの定着を防ぎます。

■水のなじみやすさ



汎用塗料



スーパーセラタイトF

スーパーセラタイトFは塗膜表面が親水性になるため、水がなじみやすく汎用塗料と比べ汚れが落ちやすい。

その他特長

防かび・防藻性	特殊設計により、かびや藻等の微生物汚染に対して強い抵抗性があります。
ハンドリング性	一液タイプであるため材料の計量、調合、攪拌等の煩わしい作業を省略でき、安定した性能を提供します。
安全設計	水性であるため、溶剤中毒や火災の心配もなく、作業環境の向上に役立ちます。

用途

- 商業ビル・マンションの内外装
- 店舗、事務所、工場、倉庫などの内外装
- 学校など公共施設の内外装

荷姿

スーパーセラタイトF(艶有り・半艶・3分艶)	
16kg石油缶	(標準塗坪 88~145㎡)
4kg缶	(標準塗坪 22~36㎡)
スーパーセラタイトF中塗材	
16kg石油缶	(標準塗坪 94~145㎡)
4kg缶	(標準塗坪 23~36㎡)
水性弾性サーフエポ	
16kg石油缶	(標準塗坪 10~53㎡)
水性ミラクシーラーエコ(クリアー・ホワイト)	
15kg石油缶	(標準塗坪 115~150㎡)

※上記の標準塗坪は一般的なものであり、下地の状態や環境などによる所要量の増減に応じて変わることがあります。ご了承ください。

危険情報と安全対策

製品の取り扱いはその安全データシート(SDS)に従ってください。特に、★印のついている製品は溶剤形のため、下記の点にご注意ください。

- 1.引火性の液体のため、火気厳禁です。
- 2.有機溶剤中毒のおそれがあるため、換気に注意し、防毒マスクまたは、送気マスクを使用するなどの安全対策を行ってください。
- 3.施工においては、溶剤成分が室内に流入しないように十分注意してください。

※屋内作業等、使用環境によっては、特定化学物質障害予防規則、有機溶剤中毒予防規則等の規制を受ける場合があります。詳しくは別途、施工仕様書等をご確認ください。

標準施工仕様

■改修(下地:モルタル、コンクリート 既存塗膜:吹付タイル、リシンなど)

(23C)

工 程	材 料	調 合 (重量比)	所要量 (kg/m ²)	塗回数	間隔時間(hr)			備 考
					工程内	工程間	最終養生	
下地調整	※1,2 ●旧塗膜に脆弱層がある場合は、サンダー及び皮スキ、ケレン棒等を用いて除去し、ミラクファンドKC-1000 で段差修正後、パターンの復元を行ってください。 なお、セメント系の下地調整塗材(ミラクファンドKC-1000、ミラクファンドKC-2000、ミラクファンドKC-3000 など)を用いる場合は、下地調整後、水性ミラクシーラーエコなどの下塗材を塗付してください。 ●高圧水洗(5~15MPa)にて旧塗膜に付着している塵、ほこり、汚れ等を除去してください。							
1	下塗り ※3 (厚付仕上げ) 水性弾性サーフェコ 清 水	100 3~5	0.8~1.5 —	1~2	3以上	6以上	—	M-9ローラー (マッシュクローラー)
1'	下塗り (薄付仕上げ) ※3,4 水性弾性サーフェコ 清 水	100 6~10	0.3~1.0 —	1~2	3以上	3以上	—	W-2(ウールローラー)、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量:800~1000ml/分 パターン幅:25~30cm リシンガン 口径:4~5mm 圧力:392~588kPa(4~6kgf/cm ²)
2	中塗り ※11 スーパーセラタイトF中塗材 清水	100 0~10 ※9	0.11~0.17	1	—	2以上	—	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量:800~1000ml/分 パターン幅:25~30cm
3	上塗り スーパーセラタイトF 清水	100 0~10 ※9	0.11~0.18	1	—	—	24以上	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量:800~1000ml/分 パターン幅:25~30cm

■新築(平滑仕上げ)

(23C)

工 程	材 料	調 合 (重量比)	所要量 (kg/m ²)	塗回数	間隔時間(hr)			備 考
					工程内	工程間	最終養生	
素地調整	※1,2 ●下地はよく乾燥させ、含水率10%以下、pH10以下としてください。 ●付着物は完全に除去し、傷、不陸、目違いなどは補修調整してください。							
1	下塗り ※5,6,7,8 水性ミラクシーラーエコクリアー	既調合	0.10~0.13	1	—	2以上	—	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量:600~1000ml/分 パターン幅:25~30cm
2	中塗り ※11 スーパーセラタイトF中塗材 清水	100 0~10 ※9	0.11~0.15	1	—	2以上	—	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量:800~1000ml/分 パターン幅:25~30cm
3	上塗り スーパーセラタイトF 清水	100 0~10 ※9	0.11~0.15	1	—	—	24以上	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量:800~1000ml/分 パターン幅:25~30cm

■新築(吹付タイル仕上げ)

(23C)

工 程	材 料	調 合 (重量比)	所要量 (kg/m ²)	塗回数	間隔時間(hr)			備 考
					工程内	工程間	最終養生	
下地調整	※1,2 ●下地はよく乾燥させ、含水率10%以下、pH10以下としてください。 ●付着物は完全に除去し、傷、不陸、目違いなどは補修調整してください。							
1	下塗り ※5,6,7,8 水性ミラクシーラーエコクリアー	既調合	0.10~0.13	1	—	2以上	—	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量:600~1000ml/分 パターン幅:25~30cm
2	主材塗り レナキャスト主材 主剤 レナキャスト主材 硬化剤 清水	100 3 0~2	1.3~1.7 —	1~2	2以上	吹放し 16以上 凸部処理 0.5以内	—	タイルガン 口径:6.5~10mm 圧力:329~588kPa (4~6kgf/cm ²)
(3)	凸部処理 ※10 プラスチックローラーに塗料用シンナーAを付けて凸部を押さえる。				—	16以上	—	—
2	中塗り ※11 スーパーセラタイトF中塗材 清水	100 0~10 ※9	0.11~0.17	1	—	2以上	—	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量:800~1000ml/分 パターン幅:25~30cm
3	上塗り スーパーセラタイトF 清水	100 0~10 ※9	0.11~0.18	1	—	—	24以上	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量:800~1000ml/分 パターン幅:25~30cm

注) ALC下地の場合、下地調整材C-2(ミラクファンドKC-2000、カケンセメントフィラーなど)で、下地調整を行ってから施工してください。

- ※1. 下地の状態によりシーラーや目荒しが必要な場合があります。詳しくは、最寄りの各営業所へお問い合わせください。
- ※2. 吸い込みが大きい下地、部分的に下地調整を行った面が他の面と比べ著しい吸い込み差を生じる下地への施工については、最寄りの各営業所へお問い合わせください。
- ※3. この他、水性ソフトサーフェコ(16kg石油缶)、水性ソフトサーフSG(16kg石油缶)もご使用いただけます。
- ※4. 使用する器具により、塗回数や所要量が異なる場合があります。詳しくは最寄りの各営業所へお問い合わせください。
- ※5. 希釈しますと付着力や性能低下などの原因となりますので、希釈は絶対にしないでください。
- ※6. 下塗りにはこの他、白色タイプの水性ミラクシーラーエコホワイト(15kg石油缶)もご使用いただけます。
- ※7. 水性ミラクシーラーエコ(クリアー・ホワイト)は、他の水性塗料が混ざるとゲル化する場合があります。他の材料との混合や、刷毛、ローラー、エアレスなどの塗装器具の共用は避けるとともに、同じ洗い水での塗装器具の洗浄は行わないでください。
- ※8. 押出成形セメント板、GRC板などには下塗材として★エスケーハイブリッドシーラーEPO(15kgセット)、★マイルドシーラーEPO(クリアー・ホワイト、14kgセット)または★ミラクシーラーEPO(15kgセット)をご使用ください。また、軽量PC部材への施工は避けてください。
- ※9. スーパーセラタイトF、スーパーセラタイトF中塗材の清水での希釈率は、スプレー塗り時で「5~10」、刷毛・ローラー塗り時で「0~10」となります。また、希釈率は、色目及び気温により変化することがあります。ご了承ください。
- ※10. 灯油など、他の材料の使用は絶対に避けてください。
- ※11. 中塗材が塗装されていないと、剥離や性能不良の原因となりますので、中塗材の塗り残しがないように塗装してください。

施工上の注意事項

- 強風時、または降雨、降雪のおそれがある場合、及び気温5℃以下、湿度85%以上での施工は原則的に避けてください。
- 気温5℃以下で施工が要求される場合は、採暖及び採暖のための養生により、雰囲気温度、被塗面温度を5℃以上にしてください。冬期においては、施工条件が特に厳しくなる場合があるため、事前に関係者と十分な打ち合わせを行ってください。
- 塗膜の膨れ、剥離、白化、しみの発生につながる場合がありますので、著しく結露が生じるような場所での使用は避けてください。
- 既存塗膜の剥離箇所は、既存のパターンに合うように既存塗膜の塗装仕様でパターン合わせを行ってください。
- 防かび、防藻性は繁殖の抑制の効果を示すものです。
- すでにかびや藻が付着している場合は、「SKKカビ除去剤#5(塩素系)」にて拭き取るなど、適切な下地処理をしてから塗装してください。
- 材料は使用前に内容物が均一になるように十分に攪拌し、開栓後は速やかに一度に使い切ってください。また材料を保管する場合は、無希釈の材料をしっかりと密栓してから直射日光を避けた冷暗所にて保管し、できるだけ早目に使い切ってください。
- 材料は規定の範囲内の希釈を厳守し、電動ミキサーなどを用いて内容物が均一になるよう十分に攪拌してください。
- 所要量は被塗物の形状、素地の状態、塗装方法、気象条件、希釈率等の各種条件により増減します。
- 塗り重ね時間は環境(温度、湿度、換気、風通しやすさ)や膜厚によって変わります。
- 低温又は高湿度時には、乾燥が遅くなりますのでご注意ください。
- 補修塗りの際、仕上がり肌の違いにより、若干の色相差を生じる場合がありますので、部分的に仕上がり性を確認した上で希釈量等を決定してください。
- 刷毛で補修塗りを行う際、スプレー塗りやローラー塗りと仕上がりや肌の違いによる若干の色相差を生じることがあります。
- 最終養生の時間内に、降雨、結露などがあれば、塗膜の膨れ、剥離、白化、しみの発生につながる場合がありますので、塗装を避けるか強制換気などで表面の水分を除去してください。
- 陶磁器タイル洗浄用の酸が塗装面に付着すると、変色や溶解などの異常を生じることがありますので、これを防止するため、予め塗装面の養生を行なってください。
- シーリング材の上へ施工する場合、シーリング材の種類、材齢により、塗膜が密着しないことや汚染することがあります。詳しくは最寄りの各営業所までお問い合わせください。
- 間隙が広いなど、大きな動きが予想されるシーリング打設部への塗装は、塗膜がひび割れる可能性がありますので、なるべく避けてください。
- 施工部位により、低汚染性が十分に発揮されないケースがあります。特に、傾斜壁の下端部、笠木などの水切りのない部位、窓廻りで水切りが不十分な場合、雨がつかからない部位などは、注意が必要です。
- 上塗材はむらなく均一に塗付してください。低汚染機能を発揮するためには、塗付量の確保が重要な事項です。特に凹部に塗り残しができないよう、注意してください。
- 上塗材は所定の乾燥時間(最終養生時間)を厳守してください。施工後、塗膜が乾燥するまでの時間内に降雨などにより、塗膜表面が長時間、水分にかかった状態になりますと、所定の低汚染機能が発揮されない場合があります。低汚染機能は乾燥後の塗膜で発揮されるため、乾燥過程で降雨などが予想される場合は、シート養生を行うなどして、塗膜表面に雨が当たらないよう、所定の乾燥時間を厳守してください。
- 鉄さび・シーリング材などが原因の汚染物質に対しては、低汚染機能が十分に発揮されません。各シーリング材は可塑剤を含まないノンブリードシーリングをご使用ください。
- 濃色や原色に近い色彩は、塗膜を強く擦ると色落ちすることがあります。衣類などが触れる可能性のある部位への施工は避けてください。
- 上塗りにイエロー、レッド、ブルー、グリーン系など彩度の高い色目を塗装する場合は、隠ぺい性を高めるため、予め隠ぺい性の良い共色を塗装してください。
- 弾性系塗材や複層仕上塗材で、軽量モルタル、ALCパネル、高断熱型窯業形サイディング及び発泡ウレタンなどを用いた高断熱型外壁に塗装する場合は、蓄熱されたり、水の影響や下地の状態、塗装時の環境など、いくつかの条件が重なることで、パネルの変形や塗膜のふくれ、はがれなどを生じることがあります。ご採用に当たっては、最寄りの各営業所にご相談ください。
- 艶調整品(艶有り以外の半艶、3分艶など)は、被塗物の形状、膜厚や色目、塗回数、希釈率の差などにより、実際のつやと若干異なって見える場合があります。また、刷毛・ローラー塗装時に塗継ぎ箇所などで艶ムラを生じやすい傾向があります。試し塗りの上、本施工に入ってください。



エスケー化研株式会社

URL <http://www.sk-kaken.co.jp>

本社 大阪府茨木市中穂横3-5-25 ☎072-621-7733
東京支社 東京都新宿区高田馬場1-31-18 ☎03-3204-6601

札幌支店 ☎011-784-4000 千葉支店 ☎043-304-0411
仙台支店 ☎022-259-2431 埼玉支店 ☎048-686-2391
東京支店 ☎03-3204-6601 横浜支店 ☎045-820-2400

旭川営業所 ☎0166-51-8094 宇都宮営業所 ☎028-633-9721
仙台住宅開発営業所 ☎022-259-2431 東京(第一第二)営業所 ☎03-3204-6601
青森営業所 ☎017-762-3855 東京住宅開発営業所 ☎03-3204-6602
盛岡営業所 ☎019-654-8380 千葉営業所 ☎043-304-0411
郡山営業所 ☎024-962-7673 千葉住宅開発営業所 ☎043-304-0413
新潟営業所 ☎025-285-6551 埼玉営業所 ☎048-686-2391
群馬営業所 ☎027-280-5350 埼玉住宅開発営業所 ☎048-686-1586
長野営業所 ☎026-239-6210 城東営業所 ☎03-3877-7770
松本営業所 ☎0263-24-2677 三多摩営業所 ☎042-564-5806
水戸営業所 ☎029-251-6515 横浜営業所 ☎045-820-2400

国際事業本部 ☎072-621-7727

名古屋支店 ☎052-561-7712
京都支店 ☎075-646-3967
大阪支店 ☎072-621-7721

横浜住宅開発営業所 ☎045-820-5525
厚木営業所 ☎046-294-3666
静岡営業所 ☎054-284-1877
浜松営業所 ☎053-462-7021
三河営業所 ☎0564-28-1614
北陸営業所 ☎076-266-1041
名古屋営業所 ☎052-561-7712
名古屋住宅開発営業所 ☎052-561-7712
岐阜営業所 ☎058-273-1981
三重営業所 ☎059-236-5101

神戸支店 ☎078-671-0451
広島支店 ☎082-278-4951
福岡支店 ☎092-629-3427

大阪営業所 ☎072-621-7722
大阪住宅開発営業所 ☎072-621-7747
南大阪営業所 ☎072-253-1910
神戸住宅開発営業所 ☎078-671-0451
姫路出張所 ☎079-281-5311
岡山営業所 ☎086-242-5520
広島住宅開発営業所 ☎082-278-4951
山口営業所 ☎083-924-7575
高松営業所 ☎087-865-5411
松山出張所 ☎089-968-7240

北九州営業所 ☎093-621-8505
福岡営業所 ☎092-622-5561
福岡住宅開発営業所 ☎092-622-5562
大分出張所 ☎097-523-2861
長崎営業所 ☎095-887-0871
熊本営業所 ☎096-344-5650
鹿児島営業所 ☎099-284-5321
宮崎出張所 ☎0985-61-7779
沖縄営業所 ☎098-862-5041

大利根工場・埼玉工場・神奈川工場・名古屋工場・大阪工場・兵庫工場・九州工場

このパンフレットに記載の商品は、予告なしに仕様や取り扱いを変更することがあります。また、このパンフレットに記載の内容について、無断転載・複製を禁じます。特記仕様が有る場合は、これを最優先にしてください。詳しくは最寄りの各営業所へお問い合わせください。

【製作年月:2015年12月】(151210.YO-3)